

鋸山のふもと

第3回

金谷 石のまちシンポジウム

- ◇日時 平成23年10月22日(土) 13:00~16:45
- ◇場所 金谷合掌館(〒299-1861 千葉県富津市金谷2185-1)
- ◇参加方法 自由参加・参加費無料(資料代は別途)
- ◇主催 石のまちシンポジウム実行委員会、金谷観光協会、金谷ストーンコミュニティ
- ◇共催 山梨伝統技術協議会
- ◇後援 富津市教育委員会
- ◇協力 天羽高校生徒会ボランティア、天羽高校吹奏楽部・合唱部
利根コカ・コーラボトリング株式会社
木嶋房由記建築研究所、金谷美術館
- ◇展示品 石切りの道具、写真、古文書、歴史資料など
- ◇記念コンサート 天羽高校吹奏楽部・合唱部演奏

鋸山の房州石切丁場は、江戸時代後期から採石業が営まれ、平成の直前まで二百余年にわたる歴史があります。その功績は江戸城下の街づくりや横浜港の建設、ひいては石釜などの材料として庶民生活を支えてきました。同時に重厚な鋸山の景観は奇景として広く今も親しまれているところです。

近年、現地に残る遺構や採石の痕跡の状況は全国に類をみない事例との見解を各地の研究者や学識経験者から多く寄せられ始めました。全国に誇れる最大級の石切場遺跡の可能性を探っていきます。



※浜金谷駅より徒歩2分
駐車場はございませんので
金谷美術館Pをご利用下さい。

発表内容

- 基調講演「文化的景観と鋸山」・・・笹生 衛(國學院大學教授)
- 高島の里まちあるき(山形県高島町)・・・北野博司(東北芸術工科大学 准教授)
- 史文化を活かしたまちづくりに向けて～兵庫県竜山石切場の取り組み～
・・・清水一文(兵庫県高砂市教育委員会)

☆石切り場跡視察ツアー・・・10月23日(日) 9:00~11:00

集合場所 金谷合掌館

参加費 @500円(傷害保険含む)

※登山ですので歩き易い装備でご参加ください。なお荒天の場合は金谷歴史散歩

— 問い合わせ先 —

金谷美術館 ☎0439-69-8111(水曜定休)

石の舎 ☎0439-69-2840(10:00~16:00 水曜定休)

江戸から昭和！日本の近代化を土台から支えた房州石の歴史を探る